

(注意) : 複数選択: 単一選択

文字列入力()

数字入力[]

凡例 入力項目分類 (数字は入力の優先順位)

1. 毎回入力項目 : 2重括弧 (毎回入力をしていただく項目)
2. 変更のみ入力項目 : 1重括弧 (前回からのデータ変更及びデータ追加があれば入力していただく項目)
3. 1回のみ項目 : 括弧なし (1回のみ入力すればよい項目)

日付項目

- 「不明」にチェックする場合 : プロジェクト開始以前のため、カルテ等で避れない場合のみにして下さい。
年月のみ判明している場合 : 年月は判明している情報を、日は「不明」を入力して下さい。

追加

1回の入力でシートを追加して入力可能

前回の内容をコピー

前回調査の入力をコピーして入力可能

(疾患) 不安定狭心症

(注意)経過中、心筋梗塞を発症した場合は、心筋梗塞にもエントリーしてください。※翌年以降は不安定狭心症の調査票の入力は不要です。

疾患の定義

新規労作性狭心症、変動型、新規安静狭心症のいずれかの症状が3週間以内に始まり、1週間以内にも発作があり、急性心筋梗塞を示す所見のないもの。または、すでに不安定狭心症と診断され、薬物治療等が行われている。

AHA 分類 1975 年に基づく

(注釈)

新規労作性狭心症 : はじめて労作性の狭心痛が生じたもの、または6ヶ月以上なかった場合の再発

変動型 : 安定した労作性狭心症であったものが頻度・強さ・持続時間が増大し容易に出現しやすくなったり、ニトログリセリンが効きにくくなったもの

新規安静狭心症 : 安静時に胸痛発作が出現するようになったもの。15分以上続きニトログリセリンが効きにくいもの

診断日 []年 []月 []日 不明

治療前の CCS 分類 症状なし CCS class I CCS class II CCS class III CCS class IV
 不明

前回の内容をコピー

現在の状態 前回調査時以降、心筋梗塞を発症 あり (*心筋梗塞の疾患登録をしてください。) なし

初回登録 前回調査時から変化なし 再発症あり

重症度

- ClassI 2ヶ月以内に発症。1日3回以上の発作が頻発するか、軽労作にても発作がおきる増悪型狭心症。
 ClassII 1ヶ月以内に1回以上の安静狭心症。ただし48時間以内に発作はない。
 ClassIII 48時間以内に1回以上の安静時発作あり。
 不明

臨床状況

- ClassA 貧血、発熱、低血圧、頻脈などの心外因子により出現。
 ClassB ClassAに示すような心外因子のないもの。
 ClassC 心筋梗塞発症後2週間以内の不安定狭心症。
 不明

治療後の CCS 分類

- 症状なし
 CCS class I
 CCS class II
 CCS class III
 CCS class IV
 不明

(注意)□:複数選択

○:単一選択

文字列入力()

数字入力[]

発作時の心電図所見

- ST上昇
 ST低下
 不明

急性期の治療

○ 実施

○ 未実施

○ 不明

- インターベンション(PCI) (注:その他の検査にインターベンションの記載をお願いします。)
 CABG

手術日 []年 []月 []日 不明

使用血管および吻合部位 ()

- その他 ()

慢性期の治療

○ 実施

○ 未実施

○ 不明

- 薬剤 (注:現在の処方に薬剤の記載をお願いします。)
 インターベンション(PCI) (注:その他の検査にインターベンションの記載をお願いします。)
 CABG

手術日 []年 []月 []日 不明

使用血管および吻合部位 ()

- その他 ()